

# ブルーライト遮光めがね取扱説明書

## NO.360S UV


この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この製品を正しく安全に使い、機能を十分に生かしていただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。この説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。本製品は保護めがねですが、本製品の使用によって眼及び身体等への損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

### 1. 本製品使用前の注意

本製品は弊社品質基準に合格しております。製品には万全を期していますが輸送途中等に製品に傷や変形が生じる場合があります。ご使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。

### 2. 本製品の用途

このブルーライト遮光めがねはブルーライト及び紫外線を放射する作業現場における作業者の眼を守るのに役立ちます。

注意	①	ブルーライト及び紫外線の保護以外の用途に仕様しないでください。
	②	作業中はめがねを外さないでください。
	③	溶接用遮光めがねとして使用しないでください。

### 3. 保守・保管

取扱いは丁寧に行ってください。

- ① レンズにキズが付かないように取り扱ってください。
  - レンズを直接他の物体に接触させないでください。
  - めがねを裸で作業服のポケットに出し入れしないでください。
- ② 常にレンズをきれいにしてください。
  - レンズが汚れた時は、汚れた手袋、タオル、布などで拭かないでください。
  - ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布地などで軽く拭いてください。
- ③ 本製品はレンズ、フレームとも樹脂製ですので有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性があります。これらが付着した場合には、上記②と同じ方法で洗浄してください。
- ④ 保管状態(直射日光・高温、多湿)などにより、適切な性能を維持できない場合があります。
- ⑤ 強い衝撃を受けた場合には、目で確認できないキズ、亀裂等が入っている場合がありますので、再使用しないでください。
- ⑥ 使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れて直射日光の当たらない冷暗所(0~40℃)でケースに入れて保存してください。
- ⑦ 直射日光の当たる場所、高温・多湿の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

### 4. 交換時期

下記の場合は、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

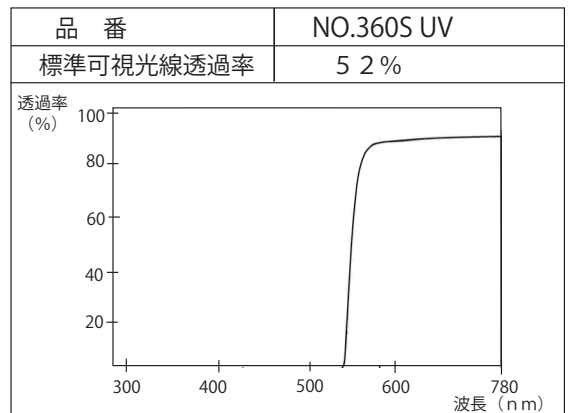
- ① レンズにキズがつき、見えにくくなったとき。
- ② フレームにキズや割れが確認できたとき。

### 5. 改造、修理等

下記に示します、ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

- ① 製品の改造、後加工。
- ② 破損部分の接着剤等による修理。

### 6. レンズ光学性能



\*製品に関するお問い合わせ

**YK 山本光学株式会社**

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8

本社 TEL 06-6783-1101 東京 TEL 03-3868-5503

URL <https://www.yamamoto-kogaku.co.jp>